

風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

保存版

【令和 8 年 7 月改訂版】
横浜市立保土ヶ谷小学校

	警報発令状況	学校の対応	家庭の対応
前日	① 前日判断 「 レベル 4 の危険警報 (大雨・土砂災害等)」の ○発表が予測される場合 ○危険が見込まれる場合	臨時休業 前日の段階で教育委員会及び 学校が休業を判断した場合 ⇒ すぐーるでお知らせします	学校からの連絡を確認し、 翌日は登校させないでください。 翌朝の天候に関係なく休みです。 前日にメールのない場合は、「②朝 6 時の時点」で判断してください。
登 校 前	② 朝 6 時 の段階で 横浜市南部 に、 「 特別警報 」(種類問わず) 「 暴風警報 」「 大雪警報 」 「 暴風雪警報 」「 降灰予報 」 「 レベル 4 以上の危険警報 」 のいずれかが発表継続中	臨時休業 基本的にはすぐーる配信はなし ○補足的にすぐーる配信をする場合 があります。	○ 学校からの情報を待たず 、まずは 気象庁や横浜市の情報 などにて 判断してください。 ○午前 6 時の時点で左記の警報発表 の情報を得た場合、児童の登校を中 止してください。
	③ 横浜市南部 に、 レベル 4 以上の危険警報 が 発表される見通しがあり、登下校等の 児童の安全確保が難しいと判断した 場合。	児童の安全確保を最優先とし、 休業の判断を することがあります。	○気象庁、横浜市の情報とともに に、 学校からの連絡を必ず確認 してください。 ○児童の安全確保を最優先に考え て行動してください。
	④ 横浜市南部 に、 レベル 4 大雨危険警報の発表が予測 されない場合でも、 危険が見込まれ る場合。		
	⑤ 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」 等を出ておらず、 レベル 3 以下の危 険警報 で、学校からも連絡がないが、 強風、大雨、大雪等で登校が危険と ご家庭が判断。	(原則として) 通常通り ○危険回避のため登校しない旨の連 絡があった場合 欠席扱いとはしませ ん。	○学校からの「待機」等の連絡がな い限り、登校上安全と判断されたら 十分注意して登校させてください。 ○「危険」とご家庭で判断された場 合は登校を見合わせてもよいです。 学校に欠席遅刻連絡はしてくださ い。
	⑥ 大型台風の接近や大雪の影響 などで 横浜市内鉄道会社 <u>全社</u> の計画運 休が判明した場合 (一部の場合は対 象外)	(教育委員会からの通知により) 全校一斉休校 ○すぐーる配信での情報発信に務め ますが、不可能な場合もあります。	○ 鉄道会社の情報 を確認してください。
	⑦ 大地震発生 横浜市内の一か所でも 震度 5 強以上 が観測された 場合	当日と翌日は横浜市内全市一斉 臨時休校 ○被害が少ない場合は、各学校の判 断で授業実施の場合があります。	○実施の場合、すぐーる配信・校門 掲示・ホームページ等での発信に努 めますので、情報をご確認ください。
	⑧ 南海トラフ地震に関する臨時 情報 【巨大地震警戒】【巨大地震注意】 「平常時と比べて相対的に発生するリ スクが高まった」等の情報が発表され た。	原則、通常通り (教育委員会から「全市一斉休校」 の指示があれば休校) ○地域の災害危険性等から、中学校 区等で登校を見合わせの判断をする 場合もあります。 ○すぐーる配信での情報発信に努め ますが、不可能な場合もあります。	○全市一斉休校にならない場合は、 原則として各ご家庭で登校の安全 を判断し、登校させてください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添い や要所に立つなど、登校の安全確保 にご協力ください。

	⑨ Jアラート（全国瞬時警報システム）で、自然災害以外の警報（テロ等）が <u>神奈川県を含んで</u>発せられているとき。	（原則として） <u>休校にはならない</u> ○すぐーる配信等に努めますが、即時配信は困難です。 ○警報解除と判断したら、すぐーる配信に努めます。 ○<u>横浜市内にミサイルが落下した場合は、原則休校</u>となります。	○警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○登校時間等はすぐーる配信にて連絡します。 ○各ご家庭で登校の安全の判断および確保し、すぐーる配信後に、登校を開始してください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。
--	--	---	--

	警報発令状況	学校の対応	家庭の対応
登 校 後	① 大地震発生 横浜市内の一か所でも、 <u>震度 5 強以上</u>の地震を観測	直ちに授業を打ち切り <u>預かり・留め置き</u> <u>保護者引き取り下校</u> ※引き取りは「災害時引き取り確認用紙」に記載のある方のみ ○すぐーる配信等で情報発信に努めます。	○市内で震度 5 強以上の地震が起きた場合には、学校から連絡ができなくなることもあります。保護者の皆様は児童の引き取りをお願いします。 ○遠方においでの方の保護者の方は、児童は学校で安全に過ごしていると考え、身の安全を図ってください。
	② 登校後天候が悪化 横浜市南部に、 「特別警報」（種類問わず） 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「降灰予報」 「レベル 4 以上の危険警報」 のいずれかが発表	（状況を総合的に学校長が判断） <u>預かり・留め置き</u> <u>引き取り</u> <u>下校時刻の変更等</u> ○状況によっては、定刻、または下刻時刻を前後に変更して、職員見守り体制で下校。 ○天候悪化の場合は、下校時間帯に天候が回復すれば、通常下校とする場合があります。	○すぐーる配信を確認後、保護者引き取りの場合は、児童の引き取りをお願いします。 【想定される「引き取り」の動き】
	③ 震度 5 弱以下の地震を観測 ○レベル 3 以下の危険警報を発表 下校の安全確保が難しいと判断した場合	○状況によっては、定刻、または下刻時刻を前後に変更して、職員見守り体制で下校。 ○天候悪化の場合は、下校時間帯に天候が回復すれば、通常下校とする場合があります。	○すぐーる配信を確認後、保護者引き取りの場合は、児童の引き取りをお願いします。 【想定される「引き取り」の動き】
	④ Jアラート（全国瞬時警報システム）で、自然災害以外の警報（テロ等）が<u>神奈川県を含んで</u>発せられ、続いているとき	○下校時刻に「警報」が発表されている場合は留め置きます。 ○すぐーる配信、学校ホームページなどで状況と対応を伝達するように努めます。 ○対応の変更も逐次伝達するように努めます。	① 教室で、担任が、「災害時引き取り確認用紙」に記載されている引き取り者かどうかを確認しながら、一人一人引き渡します。時間がかかることがありますのでご承知おきください。 ② ある程度の時間が経過し、来校者がほぼいなくなり、残っている児童数が減った場合、図書室や体育館に児童を集めます。その際には、門などに児童の居場所を書いて掲示しますので、そちらに引き取りに来てください。

※登校後に「南海トラフ地震に関する臨時情報」が発表されても原則としては通常通りです。

【その他】登校・下校の途中で地震が発生した場合は、学校か自宅の近い方に避難する。自宅に保護者が不在の場合は学校へ避難する。

※キッズに通っている児童の動きについては、キッズの災害時の対応マニュアルをご確認ください。

※保護者の方は、気象庁、横浜市の情報を確認し、正確な情報収集をお願いします。